

# 3号機 PCVガス管理システム ダクトの状況確認結果について

平成24年12月3日  
東京電力株式会社



東京電力

無断複製・転載禁止 東京電力株式会社

1

## 作業概要

### ■目的

PCVガス管理設備のダクト損傷事例を受け、3号原子炉建屋内のダクトの状況を確認すること。

### ■作業内容

- ・PCVガス管理システムダクトの状況確認
- ・PCV機器ハッチ周辺の状況確認
- ・R/B北東エリアの雰囲気線量率測定

### ■体制

当社社員 9名（現場3名、免震重要棟6名）  
協力企業 3名（免震重要棟3名）

### ■使用機器

Packbot 1台  
Quince2 1台

（FRIGO-MA が不具合により使用できなかったため、上記ロボットを使用した。）

### ■作業時間

11月27日（火）  
11：25 R/Bロボット入域  
13：06 R/Bロボット退域

### ■最大被ばく線量

作業者 0.52mSv（計画2.0mSv）  
ロボット Packbot：650.0mSv  
Quince2：185.2mSv



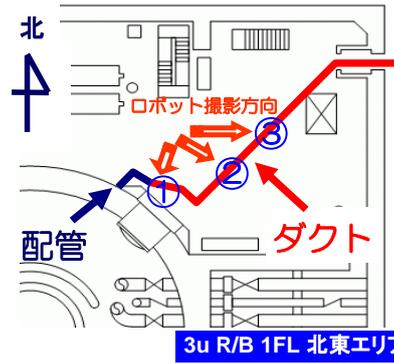
東京電力

無断複製・転載禁止 東京電力株式会社

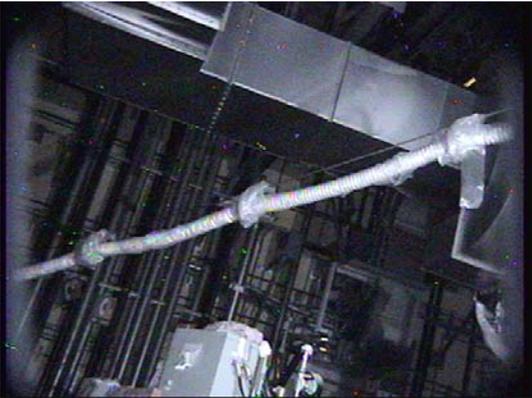
2

## PCVガス管理システムダクトの状況確認

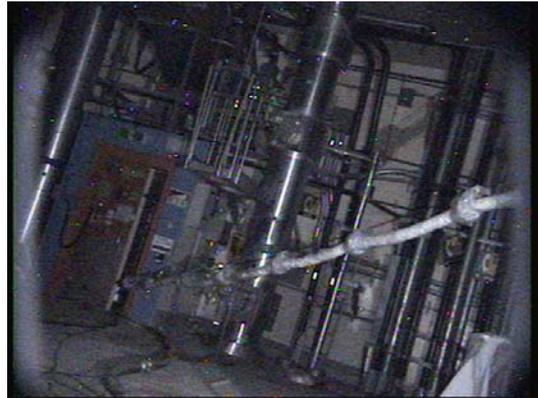
①



②



③



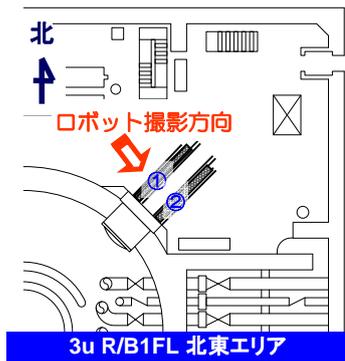
## PCV機器ハッチ周辺の状況確認

(PCV機器ハッチレール)

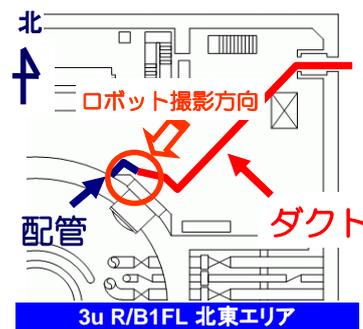
①北側



②南側

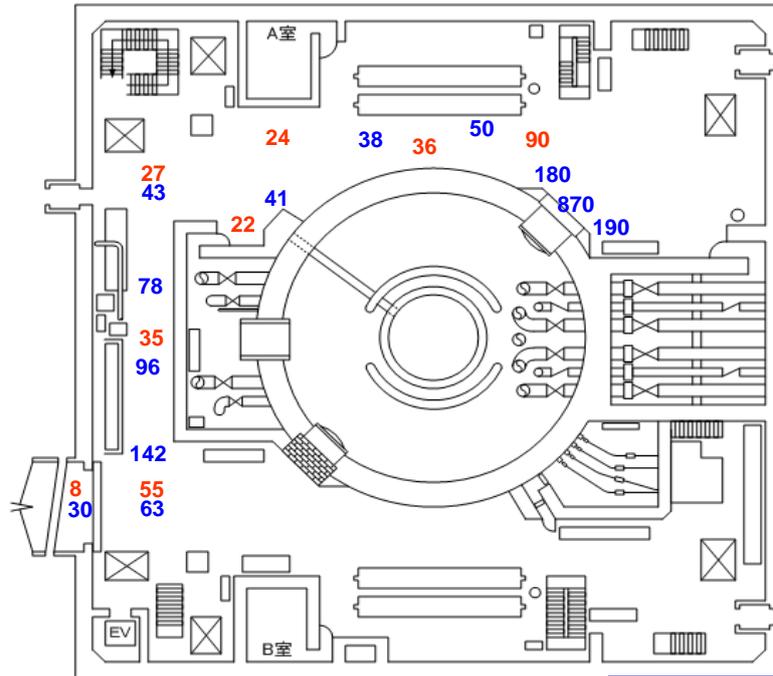


(PCV機器ハッチの隙間)



## R/B内ロボットアクセスルートの雰囲気線量率測定

### ◆ ロボットアクセスルート雰囲気線量率



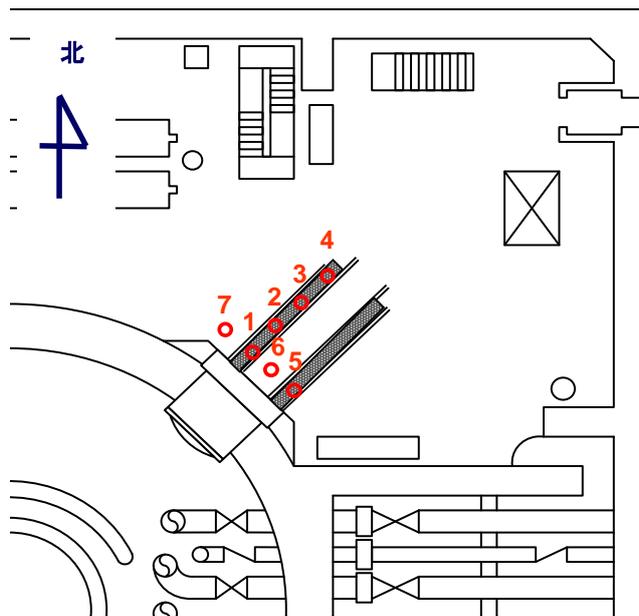
【凡例】  
 H23.12月までに測定した線量率【mSv/h】  
 H24.11.27に測定した線量率【mSv/h】

※ PCVハッチ周辺 温度14℃、湿度40.8%

3u R/B 1FL

## R/B北東エリアの雰囲気線量率測定

### ○ 線量測定点[mSv/h]



3u R/B 1FL 北東エリア

### ◆ 北東エリア雰囲気線量率

測定点	測定高 [0.4m] 【mSv/h】	
	今回 (2012.11.27)	(参考) 前回 (2011.11.14)
1	2290	870
2	1740	800
3	1510	750
4	580	650
5	170	180
6	200	120
7	98	180
1 (床表面)	4780	1300*

※ レール近傍調査時にレール表面にて確認

## 状況確認結果のまとめ

---

### ・PCVガス管理システムダクトの状況確認結果

原子炉建屋二重扉から内側の範囲について遠隔目視確認を行い、ダクトの損傷などは認められず、特に異常がないことを確認した。

### ・PCV機器ハッチ周辺の状況確認結果

遠隔目視確認を行い、H23年11月に確認した状況と有意な変化は認められなかった。

### ・R/B北東エリアの雰囲気線量率測定結果

ロボットアクセスルートにおける原子炉建屋内雰囲気線量は、過去の線量測定結果と比較して、有意な変化は認められなかった。

また、原子炉建屋北東エリアPCV機器ハッチ周辺の雰囲気線量は、H23年11月に測定した線量と比較して高い値となった。要因については現在検討中。